



Clara Saal

クララザール  
じゅうろく音楽堂

めぐり逢った人を大切に思い、  
今をいとしく暮らして  
愛する人のささやかな幸せを願う。  
歌にこめたLove letter.

## Program

ネル／フォーレ

「ディノーラ」より 影の歌／マイヤベーア

「夕鶴」より さようなら／團伊玖磨

夢みたものは／木下牧子

歌があればこそ／朝岡真木子 ほか

※プログラムは変更になる場合がございます

クララザール じゅうろく音楽堂新企画

**Bravo! Gifu** 第1弾



ピアノ  
吉田 雅博

# 篠田弘美 ソプラノリサイタル

恋文 ～いとしい人、ささやかな～

2025年 **4**月**6**日(日)

開場 13:30／開演 14:00

クララザールじゅうろく音楽堂 岐阜市本郷町1-28

全席自由  
セブンチケット  
**2,000円**  
(1月下旬発売)

チケット  
購入方法

1. 全国のセブンイレブン店舗のマルチコピー機「セブンチケット」から購入
2. WEB上の「セブンチケット」から購入(支払・発券はセブンイレブンで可能)



ソプラノ  
篠田 弘美

岐阜県立加納高校音楽科卒業。国立音楽大学声楽科卒業。創作オペラやミュージカルで主要な役を多数演じると共に、歌唱指導・音楽監督を担当する。

代表的な作品に「紙すきのうた」「太陽をさがして」「トロイアの女」「豆の木地蔵」「八尾比久尼」「不思議な石の物語」「ブンナよ木からおいてこい」「メディア」等がある。

「紙すきのうた」は初演より20年ゆき役を主演、ぎふ清流文化プラザ開館記念公演や「ひだ・みの創作オペラ」20周年特別記念公演等、6度の再々演、10公演を務める。

ひとりオペラとして「夕鶴」「ぞうれっしゃがやってきた」、邦楽伴奏で三役を歌い演じる「道成寺」を企画構成。歌と現代舞踊による二人舞台「照手と小栗」「葛の葉」、ソプラノと役者による「夕鶴」を熱演し好評を得る。「葛の葉」では台本・作詞を手がけた。

ソプラノリサイタルを、サランカホール・長良川国際会議場・岐阜市文化センター・クララザール・文化財「村国座」等で12回開催。令和3年「ひだ・みの歌の仲間」を立ち上げ、コンサート「てんぐじょう紙」をぎふ清流文化プラザで第4回まで開催。

2024年にコンサートや舞台の企画制作プロジェクト「ぎふ音楽舞台」の活動を始めた。

平成12年度岐阜県芸術文化奨励、令和元年度岐阜県芸術文化顕彰受賞。(公財)岐阜県教育文化財団理事。日本演奏連盟会員。



ピアノ・合唱指揮者  
吉田 雅博

西六郷少年少女合唱団ピアニストとして活動を始め、全国各地の公演に同行。また、テレビ、ラジオ、レコーディング(CD)等の活動に数多く携わる。

ソリストとしてウィーン岐阜管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、中部日本交響楽団等と協演。アンサンブル・ピアニストとしてメラニー・ホリディ、ウィーン・フィルのメンバー、池辺晋一郎、新実徳英、等と共演。

草津夏期国際音楽アカデミーにおいて、アンドラーシュ・アドリアン、ウィリアム・ベネット、イェルク・エーヴァルト・デーラー、栗山文昭各氏のアシスタント・ピアニストを務める。同フェスティバルにおいて、ウィリアム・ベネットと共演。また、多くの合唱団と海外演奏旅行に同行する。

2004年度から10年連続、全日本ピアノ指導者協会ピティナ 指導者賞受賞。

2018年度、全日本ピアノ指導者協会ピティナ 特別指導者賞受賞。

名古屋芸術大学、実技補助員、大垣女子短期大学・中部学院大学、非常勤講師を経て、現在、合唱指揮者として、西六郷混声合唱団(東京都大田区)、清流合唱団(岐阜県教育文化財団)等…7団体の指導・指揮・音楽監督を務め、数多くの演奏会を指揮する。

また、ベートーヴェン第九やオペラの合唱指導、小・中学校の特別講師として各教育現場にて合唱指導にあたっている。